

さいたま市自殺対策医療連携事業（GPE ネット）

＝自殺未遂者等支援のための医療機関連携強化＝

（実施期間）平成 22 年 10 月～ （基金事業メニュー）強化モデル事業

（実施経費）11,531,752 円 （実施主体）埼玉県さいたま市こころの健康センター
（11,531,752 円）

【事業の背景・必要性・目的】

本市では、平成 17 年度に設置した「さいたま市精神保健医療検討会」において、精神科病床が少ないこと、総合病院に精神科病床がない等の精神保健医療の課題が挙げられた（人口万対の精神科病床数は 10 床未満であり、全国平均の約 30 床と比較すると非常に少ない状況である）。

以上のような背景から、本市では市内医療機関の協力の下、現在ある社会資源を最大限に利用した支援の取り組みとして、さいたま市自殺対策医療連携事業（GPE ネット）を実施することとした。

※General：一般医、Psychiatry：精神科、Emergency：救急医療

【地域の特徴・自殺者数の動向】

本市は、人口126万人、高齢化率は19%であるが、今後急速に少子高齢化が進展しつつ人口は増加から減少に転ずる見込みである。自殺者数は、平成20年度に277人（前年から45人増）となり、その後も平成24年度まで250人を超える状況が続いている。近年においては、男性の30歳代、40歳代での自殺者数が大きく増加している。

【事業目標 事業内容】

<目標>

救急病院、一般医療機関等から、精神科医療機関へ患者を紹介するための、精神科病院、精神科診療所の輪番体制を構築し、自殺未遂者等への適切な精神科医療の提供及びうつ病等の早期発見と早期治療を図る。

<事業内容>

（1）病院連携事業

救急医療機関は、自殺未遂者のうち、精神科受診が必要と考えられる患者を精神科病院へ紹介する。精神科病院（輪番で空床を確保し、指定医が待機）は、診察を行い必要に応じて入院治療を行う。

（2）精神科診療所、精神科病院連携事業

精神科診療所は、一般医療機関等から紹介された、うつ病等の自殺念慮のある患者を早期に診察できるよう、輪番で新患枠を確保する。診察の結果、入院治療が必要と考えられる場合は、精神科病院へ紹介する。

（3）行政相談機関、精神科診療所連携事業

行政相談機関は、うつ病等での自殺念慮があり、精神科受診が必要と思われる相談者を事務局を通して精神科診療所（場合によって精神科病院）へ紹介する。精神科診療所は、行政相談機関から紹介された患者の診療を行う。

5 適切な精神科医療を受けられるようにする①

【事業実施にあたっての運営体制】

- (1) 市内精神科医療機関の中で、本事業に協力のある医療機関の輪番表を作成する。(現在、月～金、精神科病院、精神科病院1病院ずつの体制)
- (2) 事務局をこころの健康センター内におき、直通電話で医療機関、行政機関等からの事業利用に関する相談に応じる。
- (3) 必要に応じて、事務局から病棟訪問、退院後の電話、面接、自宅訪問等での支援を行う。

【事業の工夫点】

- (1) 年2回、自殺対策医療連携事業連絡調整会議を開催し、医師会、救急医療機関、精神科診療所・病院の代表を委員として、各機関の連携を図り、課題の整理を行っている。
- (2) 市内消防署の救急車に本事業のパンフレットを設置し、自殺未遂者搬送の際に活用してもらう。
- (3) 本事業の利用で、自殺未遂者が、救急医療機関から精神科病院に転院する際、事務局が受診に同行し確実に精神科医療に繋ぐ(単身者の場合など)。
- (4) 事業利用後も、再発防止のため事務局からのアウトリーチを行う。

【事業成果、今後の課題、その他特筆すべき点】

事業開始当初は、自殺未遂・自殺念慮がある患者に、精神科病院等を紹介し早期治療に繋げることで自殺を未然に防ぐことを目的とし実施していた。そして、再発予防のためには、事業利用後の治療継続のための継続支援が必要であることを痛感し、事務局からのアウトリーチ(訪問、面接、電話等)による支援の充実を図っている。(H22.10月～H25.1月 事業利用数 170件 アウトリーチ数 訪問186件 面接121件 電話892件)。平成25年度からは、支援が途絶えている利用者を対象に、手紙によるフォローの取り組みを始めた。

本市では、今後、市立病院に精神科病棟開設の予定があるため、将来的には自殺未遂者対策と身体合併症対策等ネットワークの再構築が必要となってくると思われる。

(問合せ先) 埼玉県さいたま市保健福祉局保健部健康増進課
TEL:048-829-1294
E-mail:kenko-zoshin@city.saitama.lg.jp
URL : <http://www.city.saitama.jp/index.html>